

【書式16】債権者供託の場合の担保取消申立書

印

担保取消申立書

令和 年 月 日

東京地方裁判所民事第9部 御中

申立人（この欄には法人の場合は法人名の外、代表者名を記載する。）

印

申立人代理人

印

連絡先（電話番号） — —

申立人

被申立人

東京地方裁判所令和 年(ヨ)・(モ)第 号

申立事件について、申立人が供託している下記記載1の担保について、下記記載2の事由により、担保取消決定を求める。

記

1 供託日 令和 年 月 日
供託法務局 東京法務局
供託額面 金 万円
供託番号 年度金第 号

2 (1) 担保の事由が消滅したこと（民事訴訟法79条1項）

(2) 担保権利者の同意を得たこと（民事訴訟法79条2項）

(3) 訴訟完結後の権利行使催告（民事訴訟法79条3項）

ア 本案訴訟未提起，保全命令申立の取下げ及び執行解放

イ 本案訴訟提起，保全命令申立の取下げ及び執行解放

ウ

【書式16】債権者供託の場合の担保取消申立書

- * 該当箇所は口にし点を付す。〔3〕の場合はア、イ又はウにも付す]
- * 当事者の現住所が発令時と異なる場合は、現住所を記載すること。

【書式16】債権者供託の場合の担保取消申立書

(注1) 代理人が申し立てる場合には、民訴法55条1項の委任事項に含まれるので、特別授権は不要です。

(注2) 強制執行停止決定申立事件の場合には、(ヨ)ではなく(モ)を丸で囲み、2の(3)でのア～ウの選択は不要です。